

○六月号は幼稚園を家庭という題で特集とした。保育所と家庭との問題もとり上げたかったのであるが、余りに多岐にわたるので紙面の都合上特に触れることが出来なかつたけれども、同じ一連の幼児教育のこと、保育所の方々にも参考にして頂けよう。

幼稚園の考えている幼稚園と、家庭の考えている幼稚園との間には時々溝があるようだ幼稚園にきえておけば、もう子供の教育は幼稚園にお任せしたのでから、と考えていたり、幼稚園は子供を預かつてだけくれる所と考えていたりする家庭も少なくはないらしい。幼稚園の方でも一人一人の子供の家庭に無知であつてはなるまい。一人として同じ子供がいないように、一つとして同じ家庭もない。そうして、家庭は子供の一部であり、子供の血管の中にまでしみこんでいるのだ。子供が幼稚園に来るようになる、今度は幼稚園が子供の体の中

### 編集後記

にしみこんでくる。親と子供と先生と、皆が手をつないで、始めて良い子供が生まれるだろう。皆が手をつないで団い輪を作るには、手のつなぎ方も知らなくてはならないし、どうやつたらうまく行くか工夫もしなくてはならない。人の集まる所には、どうやつたらうまくゆくかという工夫がいつも必要なのだ。幼稚園と家庭の連絡をめぐつて幼稚園の先生方から、又子供を幼稚園に送つた家庭のお母様らの御意見は、今後も参考にすべきであらう。

○日本の国を訪れた数々の災い、汚職の暗雲。そして水爆の旋風が国土の上空に漂つている。どこからか清々しい風が吹いて来ないだろうか。どこからか新鮮な空気を入れなければ。……子供達は無邪気に遊んでいる。けれども、此の子供達の中にも、あと十五年か、二十年先には類に八の字をよせてしまふ眼の輝やきを失つて、喜びを失つてしまふ者があるのだろうか。子供と接するの使命は重い。

### 幼児の教育 第五三巻 第六号

定価金五十円

昭和二十九年 五月二十五日印刷  
昭和二十九年 六月 一日発行

東京都中野区千光前町一〇

編集兼 倉橋惣三  
発行者

東京都文京区大塚町三十五  
お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

発売所 株式会社 フレーベル館  
振替口座東京一九六四〇番

○本誌御購読についての御注文は発売所  
フレーベル館にお願いします。